Hitachi Living Systems

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL.（03）3260-9611　FAX.（03）3260-9739

0909

取扱説明書

日立リビングサプライ

家庭用

浴室乾燥暖房機 特定保守製品

HBK-1200SE 壁面取付タイプ

このたびは、浴室乾燥暖房機をお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は「保証書」「工事説明書」とともに大切に保存し、必要なときお読みください。

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

●この浴室乾燥暖房機は一般家庭用です。
他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに専用のブレーカーを切り、ご使用を中止してください。
●この商品は、海外ではご使用になれません。
For use in Japan only

目　次

お買上げいただきました商品は、消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」です。
所有者登録と点検期間に法定点検を行うなどの保守を行うことが必要です。
詳しくは4〜7ページの「長期使用製品安全点検制度に関するお願い」をご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みになり、正しくご使用ください。
■ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しております。内容をよく理解してから本文をお読みください。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しております。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示（例）で区分し説明しています。

この記号は、「警告」「注意」を促す内容があることを告げるものです。図の中には具体的な注意内容（上図の場合は一般的な注意）が描かれています。

この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中には具体的な禁止内容（上図の場合は一般的な禁止）が描かれています。

この記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中には具体的な強制内容（上図の場合は一般的な強制）が描かれています。

⚠ 警 告

本機の電源コードおよび棒端子は絶対に切断しないでください。
漏電・感電や火災の恐れがあります。

配線工事は電気設備基準や、内線規程に従って行い、必ず付属のクランプコネクターを使用してください。
漏電・感電や火災の恐れがあります。

配線コードにより線は絶対に使用しないでください。
漏電・感電や火災の恐れがあります。

内釜式風呂を設置した浴室では使用しないでください。
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。

取付工事は販売店・工事店さまにおいて、有資格者である電気工事士の方が実施してください。
お客様自身で工事しないでください。

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理は行わないでください。
発火したり異常動作をしてけがをすることがあります。

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取付けてください。
漏電した場合発火することがあります。

アースを確実に取付け、漏電遮断器を設置してください。
故障や漏電のときに感電することがあります。

運転中に本体から異常や異臭が感じられたら、使用を中止し分電盤の専用ブレーカーを切ってください。使用を中止し、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になることがあります。

交流100V以外では使用しないでください。
火災や感電・故障の原因になります。

有機溶剤やスプレーを本体の近くに置かないでください。
爆発や故障の原因になります。

本体やリモコンに直接水やお湯、カビ取り剤などをかけないでください。
故障や感電することがあります。

幼児や自分で操作のできない方にはリモコンを持たせないでください。
やけどや低温やけどをおこす恐れがあります。

⚠ 警 告

フロントパネルに洗濯物などを引掛けないでください。
火災や故障の原因になります。

食用油、動物系油、機械油、ベンジン、シンナー、ガソリンなどが洗濯後でも付着している衣類は、絶対に乾燥しないでください。
油の酸化熱による自然発火や、引火することがあります。

運転中および運転停止後すぐに吹出口にさわらないでください。
やけどをする恐れがあります。

お手入れの際は、必ず分電盤の専用ブレーカーを切り、足元に注意し、手袋などで手を保護してから行ってください。
不意に動作して、感電、やけど、けがをする恐れがあります。

本体などにぶらさがらないでください。
落下や転倒して、けがをする恐れがあります。

本体の吸込口や吹出口に指や物を入れないでください。
内部に触れたりして、感電、やけど、けがの原因になります。

⚠ 注 意

運転中にフロントパネルをはずさないでください。
感電・やけど・けがをする恐れがあります。

強い振動や衝撃を与えないでください。
グラファイトeヒーターが破損し、感電やガラス破片によりけがをする恐れがあります。

洗濯物はフロントパネルの吸込口、吹出口から50cm以上離してください。
火災や故障、衣類の変色や変質の原因となります。

長時間身体の同じところを暖め続けないでください。
やけどや低温やけどの恐れがあります。

長時間、涼風を身体に当てないでください。
健康を害する恐れがあります。

お願い

この商品は浴室取付専用の壁面取付タイプの乾燥暖房機です。その他の場所には取付けないでください。
法規制に適合しないことがあります。

グラファイトeヒーターを指や棒などで触らないでください。
ヒーターの寿命が短くなったり、故障や破損の原因になります。

長時間使用しない場合は、分電盤の専用ブレーカーを切っておいてください。
漏電や火災の恐れがあります。

雷が発生しているときは、すぐに運転を中止し分電盤の専用ブレーカーを切ってください。
故障の原因になります。

運転をする際は、空気取入口（ガラリ）を開けて（暖房以外）必ず窓を閉めてください。
能力が低下することがあります。

センサー暖房／センサー涼風換気運転中は浴室ドアを閉めてください。
ペットなどが入室すると運転が開始してしまいます。

高温になる場所（周囲温度40℃以上）で使用しないでください。
モーターの寿命を早めたり、故障の原因になります。

スチームサウナ付の浴室や温泉では使わないでください。
故障の原因になります。

ワイヤレスリモコンに付属している落下防止ボールチェーンで遊ばないでください。
破損やけがの原因になります。

気密性や断熱性の低い浴室においては、本機の性能が十分に発揮できない場合があります。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度について

■長期使用製品安全点検制度とは

●長期使用製品安全点検制度とは、「消費生活用製品のうち、消費者自身による保守が難しく、長期間の使用に伴い生じる劣化（経年劣化）による重大事故の発生のおそれが高いもの（特定保守製品）について、経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

■特定保守製品について

●**この商品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**

●特定保守製品とは、「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生じる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として政令で定められた製品です。

■制度の概要

●お買い上げいただいた商品について、ご購入時に所有者情報（お名前や住所など）をご登録いただき、所定の点検時期に「点検の通知」が登録いただいた住所に届きますので、内容をご確認いただき点検の申し込みを行ってください。点検員が有償で法定点検を実施いたします。

制度の流れ

ご購入
販売店から
点検制度について説明します

所有者登録
記入した所有者票を返送または
インターネットから登録します

点検の案内
点検時期が来たら
弊社から通知します

点検の申込み
所有者が点検を依頼します
※点検は有償です

点検の実施
点検員が点検します

●経年劣化による事故を未然に防止するため、点検を受けるなどの保守に努めてください。

商品への表示について

●本商品は、機器本体およびリモコンに、特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示しています。（製造年月・製造番号・点検期間は機器本体のみ表示）

機器本体への表示例

本体底部に表示しています

特定保守製品　HBK-1200SE　製造番号：00000000
製造年月：2009年10月　点検期間：2018年 4 月～2021年 3 月
設計標準使用期間：10年　特定製造事業者等名：（株）日立リビングサプライ
問合せ連絡先：0120-145-458　住所：東京都新宿区新小川町6-29

リモコンへの表示例

特定保守製品　HBK-1200SE
設計標準使用期間：10年
特定製造事業者等名：（株）日立リビングサプライ
問合せ連絡先：0120-145-458
※製造年月、製造番号、点検期間については本体に記載

所有者登録について

■所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この商品の製造事業者等に法定の所有者登録をすることが責務として求められています（消安法第32条の8第1項）。
商品に同梱の「所有者票」に記載してご返送いただくかまたはインターネットでご登録ください。
なお、誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。

●引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、登録内容を変更することが求められています（消安法第32条の8第2項）。速やかに下記窓口までご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

日立長期使用家電品相談窓口　　フリーダイヤル：0120−145−458
受付時間 9:00～17:30（月～金）/携帯電話・PHSからもご利用できます。
（土・日・祝日および年末年始は休ませていただきます。）

●販売事業者（特定保守製品取引事業者）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を返送するなどの方法で、この商品の製造事業者等に所有者情報を提供することになっています。

■所有者登録の方法（所有者票またはインターネット）

●下記のご登録方法により、所有者票またはインターネットでご登録ください。

	ご登録方法
所有者票でのご登録	●所有者票に、お名前やご住所など所定事項を記入し、ミシン目で切り取って返送ください。 ※所有者票は、商品に同梱の橙色のビニール袋に入っています。 ※所有者票（お客様控え）は大切に保管してください。
インターネットでのご登録	●下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。 https://www4.himdx.net/lng-tenken/owner/ ※インターネットでご登録された場合は所有者票の返送は不要です。

■所有者登録いただいた所有者情報の取り扱いについて

1. 所有者情報取り扱い会社名
　株式会社　日立リビングサプライ
2. 所有者情報の取り扱いについて
　登録いただいた所有者情報(所有者登録された個人情報を含むお客様情報)は、消費生活用製品安全法、個人情報保護法、および弊社規定により適切に管理し、3項に示す利用目的以外には使用いたしません。
3. 所有者情報の利用目的
　（1）法定点検のお知らせと実施
　（2）その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・破棄に関するご案内）
4. 所有者情報の第三者提供について
　取得した所有者情報は、お客様の同意がある場合、5項の業務委託を行う場合、および消費生活用製品安全法、個人情報保護法等により法律上許されている場合を除き、第三者に提供することはありません。
5. 所有者情報の取り扱いの委託について
　取得した所有者情報の登録,保管等の管理業務は、弊社の委託先である日立インターメディックス株式会社が行います。また、業務を円滑に進める等の理由により、取得した所有者情報の取り扱いを利用目的の範囲内で委託する事があります。この場合、2項に示す所有者情報の取り扱いについて、委託先に対しても弊社同等の管理を徹底いたします。
6. 所有者情報の開示請求について
　ご本人からのお求めにより、弊社が保有する所有者情報の開示をご希望される場合には下記の問合せ先で承ります。
　株式会社 日立リビングサプライ　個人情報保護委員会　　フリーダイヤル：0120-8802-28
7. 所有者情報（データ）の訂正
　6項の開示手続きにより、弊社が保有する所有者情報（データ）の内容に事実と異なる記載がある場合には、訂正・変更の手続きを取らせていただきます。尚、所有者情報の利用停止については、利用停止により点検通知が送付されないことより、JIS Q 15001:2006に定められた「本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合」、または「法令に違反することとなる場合」に該当するため、利用停止はできません。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

点検（有償）について

■点検について

●特定保守製品の所有者は、経年劣化による重大事故を防止するために、商品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けるなど、その保守に努めることが責務として求められています（消安法第32条の14）。この商品の機器本体に表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。

●法定の点検後も継続してご使用いただく場合には、こまめに点検を受けることが安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。

■点検の通知について

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。通知を受け取られましたら、通知に記載されている指定の方法で点検をお申し込みください。

■点検期間について

●この商品の点検期間は、機器本体に表示されています。（4ページ「商品への表示について」参照）

●この商品は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年6ケ月間を点検期間として設定しています。

■設計標準使用期間について

●この商品の設計標準使用期間※は10年です。適切な点検を行わずに、この期間を超えてご使用された場合、経年劣化によるやけどや火災などのおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、使用時間や温湿度など標準的な使用条件（下記「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製造時期を始期として商品ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。設計標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なるものであり、また偶発的な故障を保証するものではありません。

■設計標準使用期間の算定の根拠について

●この商品の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS C9920-2「浴室用電気乾燥機の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」に定められた標準的な使用条件に基づき、耐久試験および使用されている部品仕様などから、安全上支障が生ずるおそれが著しく少ない時期を終了時期として設定しています。

●この商品を標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合は、設計標準使用期間よりも早く経年劣化を起こし重大事故となるおそれがありますので、商品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けてください。

●この商品は一般家庭用です。本来の目的以外の用途や業務用などでお使いいただいた場合、設計標準使用期間よりも早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

標準的な使用条件（JIS C9920-2）

項目	条件
電圧	単相100V
周波数	50Hz／60Hz
温度	20℃
湿度	60%
設置	工事説明書による標準設置
負荷	取扱説明書による定格負荷 (浴室の広さ、乾燥する衣類の量)
1年間の使用時間	換気時間　8,458時間／年 (常時換気、ただし暖房時間を除く) 乾燥時間　650時間／年 暖房時間　302時間／年

点検（有償）について

■点検の実施について

●点検は、弊社社員または弊社の委託業者が行います。

●この点検は、ご利用いただいている商品が、点検実施時点において点検基準に適合しているかを確認するもので、その後の安全を保証するものではありません。

●点検の結果、整備が必要となった場合は、点検料金とは別に有償にて実施いたします。

●点検の結果、整備が必要となった場合でも、点検期間が過ぎている場合、所定の部品保有期間を過ぎているために、整備に必要な部品を保有していない場合があります。その際は、不適合があっても整備に応じられません。

■点検料金について

●この点検は有償となり、所定の点検料金をお客様にご負担いただくこととなります。

●点検料金は、①点検技術料 ②出張料 ③その他諸経費 ④消費税の合計金額となります。
点検料金については、下記窓口にご確認ください。ホームページでは、点検料金に関するご案内をしております。

日立長期使用家電品相談窓口　　フリーダイヤル：0120−145−458
受付時間 9:00〜17:30（月〜金）/携帯電話・PHSからもご利用できます。
（土・日・祝日および年末年始は休ませていただきます。）

ホームページ　　http://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_tenken/hbk/

■点検事業所について

●各地区の点検事業所（サービスセンター）は下記アドレスからご覧いただけます。

点検事業所　　http://kadenfan.hitachi.co.jp/toiawase/

■部品の保有期間について

●この商品の部品の保有期間は、商品の製造打ち切り後下記に示す期間となります。

	保有期間	対象部品
整備用部品	13年	点検の結果、点検基準に満たないために不適合と判断された箇所を点検基準に適合させるために行う整備に必要な部品です。
補修用性能部品	6年	商品の機能を維持するために必要な部品です。

日常の点検・お手入れについて

●この商品を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。

●日常の点検については23ページ「愛情点検」、お手入れについては20ページ「お手入れについて」をご覧ください。

●異音・異臭・振動などの症状がみられましたら、ただちにご使用を中止し、専用のブレーカーを切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

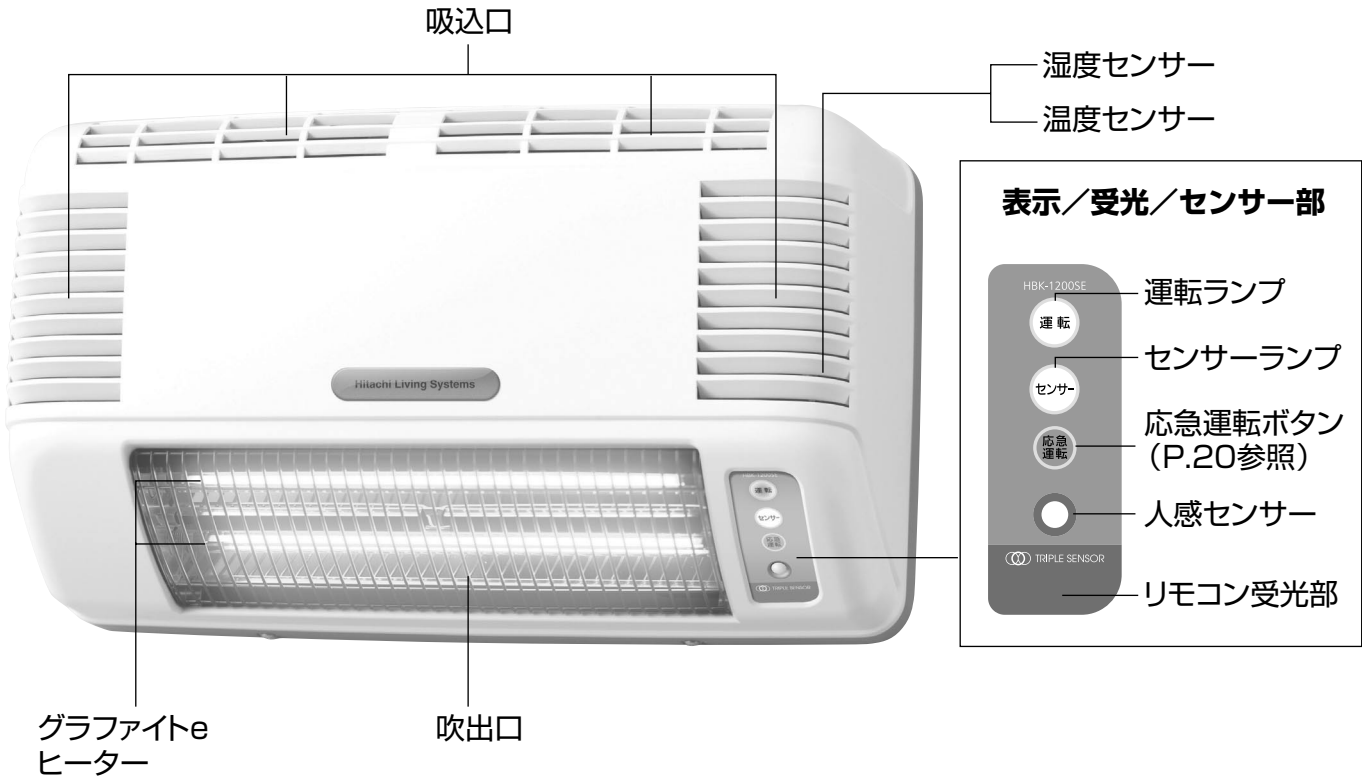
点検制度についてのお問い合わせ先

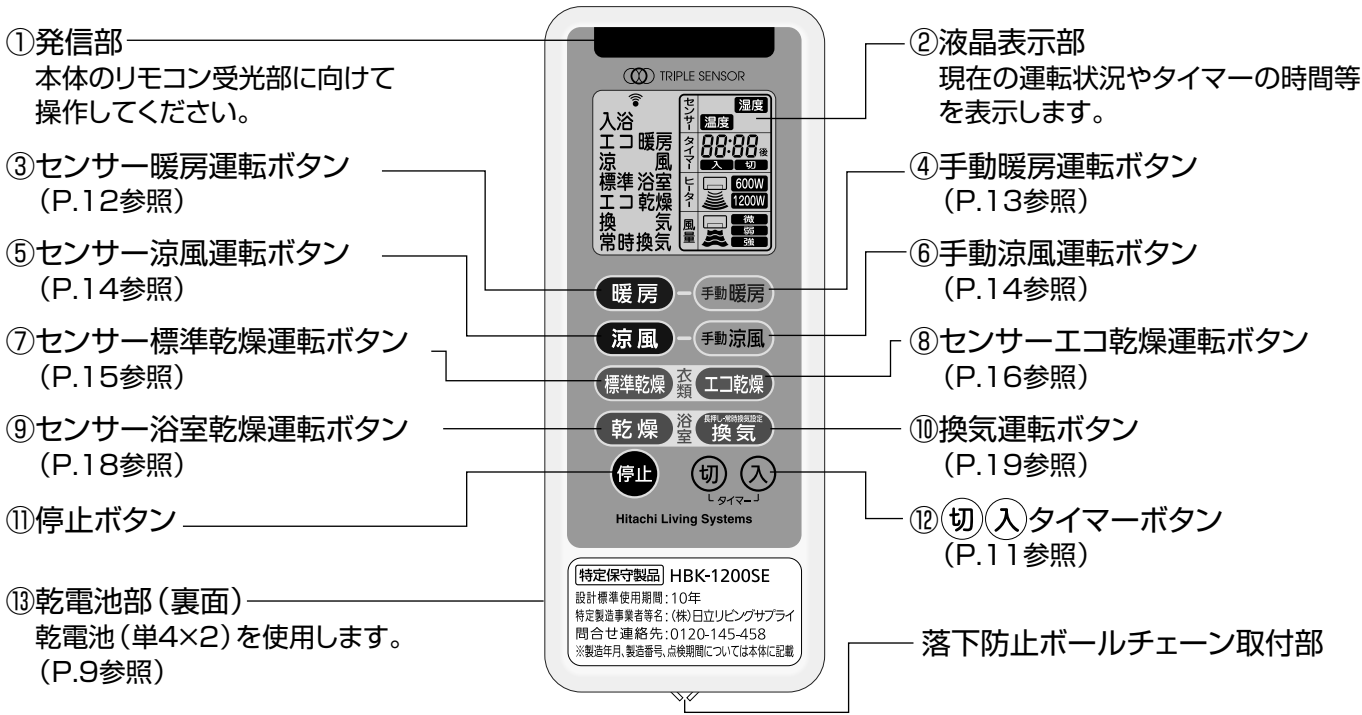
■点検制度についてのお問い合わせは、下記窓口にお願いいたします。

日立長期使用家電品相談窓口　　フリーダイヤル　0120-145-458
[受付時間] 9:00〜17:30（月〜金）/携帯電話・PHSからもご利用できます。
（土・日・祝日および年末年始は休ませていただきます。）

■ホームページ　http://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_tenken/hbk/

各部の名称

本　体

ワイヤレスリモコン

本ワイヤレスリモコンは、生活防水構造（JIS4級）となっております。脱衣室に設置してください。浴室内の設置も可能となっておりますが、浴槽の付近に設置しないでください。また、直接水やお湯をかけたり、浴槽に入れないでください。

ご使用の前に

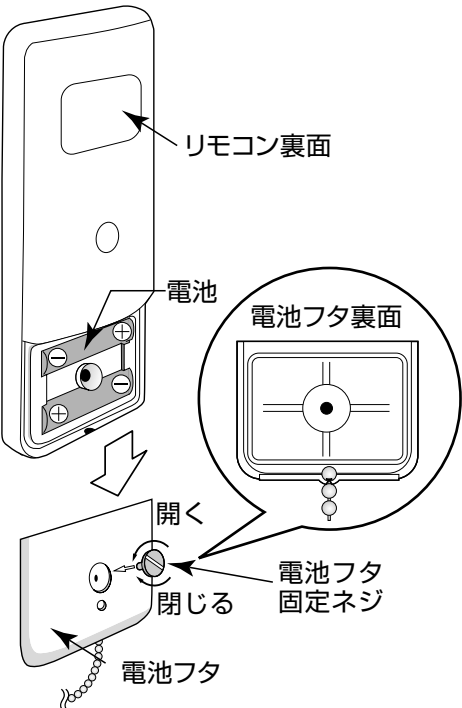
運転

この浴室乾燥暖房機には、下記の運転があります。また、各運転において予約運転の設定が可能です。リモコンで操作してください。

	運転		主な用途	運転のながれ	詳細
暖房	センサー暖房	入浴暖房運転	浴室が寒いときの暖房 入浴前の暖房 （予備暖房（強風））や 入浴中の暖房 （入浴暖房（微風））	人感センサーにより、人の入退室を感知して入浴前の暖房（予備暖房）～入浴中の暖房（入浴暖房）～入浴前の暖房（予備暖房）の運転の切替を自動的に行います。	P.12
		エコ暖房運転		人感センサーにより、人の入退室を感知して入浴中の暖房（入浴暖房）～停止の切替を自動的に行います。※1	P.12
	手動暖房			手動で暖房運転時のヒーター、風量の切替ができます。	P.13
涼風換気	センサー涼風		夏場など入浴時の涼風換気	人感センサーにより、入浴中の涼風換気～停止の切替を自動的に行います。※1	P.14
	手動涼風			手動で涼風換気の風量の切替ができます。	P.14
乾燥	センサー標準乾燥		衣類の乾燥（お急ぎのとき）	湿度センサーにより、浴室の湿度を感知して自動で停止します。※2 ※3	P.15
	センサーエコ乾燥		衣類の乾燥（省エネモード）		P.16
	センサー浴室乾燥		浴室の乾燥	湿度センサーにより、浴室の湿度を感知して運転を切替ます。	P.18
換気	換気		浴室の換気（常時換気）	換気運転の風量の強弱、常時換気の切替ができます。	P.19

※1 運転設定後や入浴後の退出などでセンサーが人を感知していない場合は約3分間運転した後、停止します。
※2 湿度センサーにより衣類や浴室がまだ乾燥していないと感知している場合でも、切タイマー設定（残時間）（P.11参照）が優先されて運転が停止します。
※3 浴室内湿度約30%以下を30分継続した場合
●温度センサーは浴室内温度の上がりすぎを防ぐセンサーです。温度が上がりすぎるとグラファイトeヒーターを自動的に1～2本消灯します。（暖房・乾燥時のみ）
浴室内の温度設定はできません。

乾電池の入れ方

①リモコン裏面の電池フタ固定ネジをマイナスドライバーなどで回しフタを開けてください。
②付属の単4形乾電池を入れてください。
③落下防止ボールチェーンを右下図のように装着し、再度フタをしてください。
本ワイヤレスリモコンは、生活防水構造となっておりますので電池フタ固定ネジで確実に締めてください。
●⊕⊖は正しく入れてください。
●長時間使用しない場合は、乾電池を取り外しておいてください。
乾電池の寿命は約１年ですが、リモコンの使用頻度により異なります。
●乾電池を交換した後でも、各運転の切タイマー設定時間（残時間）は最後に設定された時間で記憶されています。

⚠注意

●乾電池は充電しないでください。発熱、破損、液漏れにより火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
●乾電池交換のときは、必ず新しい単4形乾電池を2本同時に交換してください。
古い乾電池と混ぜて使用しますと発熱、破損、液漏れ等の恐れがあります。
●万一、乾電池からもれた液が皮膚や衣類に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

リモコンの基本操作

●ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

基本的な操作方法は下記のようになります。詳細は各運転のしかた（P.12〜）を参照してください。

①各運転ボタンを押すことにより、それぞれの運転を開始します。

②切タイマー設定「残時間」を㊀切タイマーボタンで設定します。

この場合、3時間後に自動停止します。

③各運転の切タイマー設定時間（残時間）はマイコンに記憶されます。
次回運転時は、記憶された切タイマー設定時間（残時間）で運転します。

④切タイマー設定、入タイマー設定は（P.11）を参照してください。

⑤運転停止状態で 停止 ボタンを押すと、本体の運転ランプが3回点滅し、電源の確認ができます。

⚠注 意

●運転開始時や運転中に設定を変えた場合は、必ずリモコンを本体に向けて操作し本体の受信音が鳴ったことを確認してください。

●タイマーの設定時間は本機の運転時間とリモコンの表示時間では若干の誤差が生じる場合があります。

切タイマー（残時間）の設定/入タイマー（運転開始）の設定

●切タイマー（残時間）の設定

各運転（常時換気を除く）において「切タイマー（残時間）」を設定できます。

各運転を押すことにより、自動的に初期値の切タイマーセットに入ります。

切タイマーの設定時間の初期値は、センサー暖房／手動暖房／センサー涼風／手動涼風は3時間、センサー浴室乾燥／センサー標準乾燥／センサーエコ乾燥／換気は5時間で設定されております。

運転中は「切タイマー（残時間）」を1分単位で減算表示します。

切タイマーの設定時間を変更するには

切 タイマーボタンを押すごとに10分単位で最大12時間まで設定可能です。

切 タイマーボタンを押すごとに10分単位の設定ができます。ボタンを押し続けると（0.5秒以上）1時間単位で設定が切り替わります。

次回からは各運転ごとに変更した設定時間で切タイマー運転します。リモコンの乾電池交換をしてもこの設定は記憶されております。

表示で確認

運転	初期値	設定時間単位	最長設定時間
センサー暖房	3時間	10分	12時間
手動暖房	3時間	10分	12時間
センサー涼風	3時間	10分	12時間
手動涼風	3時間	10分	12時間
センサー標準乾燥	5時間	10分	12時間
センサーエコ乾燥	5時間	10分	12時間
センサー浴室乾燥	5時間	10分	12時間
換気	5時間	10分	12時間
常時換気	——	——	連続

●入タイマー（運転開始）の設定

各運転（常時換気を除く）において予約運転「入タイマー（運転開始）」を設定できます。

入 タイマーボタンを押すことにより、現在時刻から何時間何分後に運転開始するかを設定します。ただし、12時間以内で1回の設定となり、一度に複数の予約はできません。

入タイマーの設定時間の初期値は 0:00 です。

設定をキャンセルする場合は 停止 ボタンを押してください。

入タイマーの設定のしかた

① 入 タイマーボタンを押してください。
入 タイマーボタンを押すごとにに10分単位で最大12時間まで設定可能です。
入 タイマーボタンを押すごとに10分単位の設定ができます。ボタンを押し続けると（0.5秒以上）1時間単位で設定が切り替わります。次回設定時には前回に設定した時間は記憶されておりません。
初期値の 0:00 から再度設定してください。（このとき、本体の受信音はなりません。）

②入タイマー運転をしたいボタンを押してください。

③ 切 タイマーボタンで切タイマー（残時間）の設定をしてください。このとき本体の運転ランプが点滅していることを確認してください。（常時換気運転中に入タイマーの設定をした場合は運転ランプが約10秒間点滅し、点灯に変わります。）

⚠注 意

●入タイマーの時間の設定を約30秒以上中断すると、キャンセルされます。その場合は設定を最初からやりなおしてください。

暖房運転

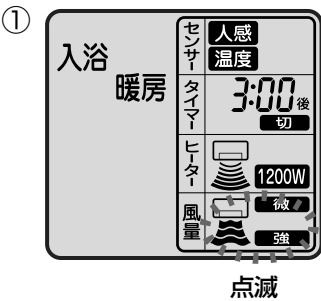
ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●センサー暖房運転

センサー暖房は、循環ファンとグラファイトeヒーター（2本点灯）を同時に運転します。
暖房ボタンを押すごとに「入浴暖房」「エコ暖房」運転に切り替わります。

①入浴暖房運転（寒い冬場など、浴室を常に暖めます。）
暖房ボタンを押すと、予備暖房運転（強風）を開始します。
入室すると、入浴暖房運転（微風）に切り替わり、退室約3分後に再び予備暖房運転（強風）に自動的に戻ります。

点滅

	入浴前	入浴中	入浴後
	予備暖房 →（入室）	入浴暖房 →（退室）	約3分後 予備暖房
グラファイトe ヒーター	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）
循環ファン	強風	微風	強風
換気ファン	OFF	OFF	OFF
本体ランプ表示 運転ランプ	点灯	点灯	点灯
本体ランプ表示 センサーランプ	点滅	点灯 ※1	点滅 ※2

②エコ暖房運転（入浴者が浴室から退出した時に自動停止）
暖房ボタンを押すと、入室後、自動的に入浴暖房運転（微風）を開始し、退室約3分後に停止します。再度入室すると入浴暖房運転（微風）が開始されます。

ヒーター・風量の項目表示以外を1秒間隔で点滅

	入浴中	約3分後 ※3
	（入室）入浴暖房 →（退室）	自動停止
グラファイトe ヒーター	1200W（2本点灯）	OFF
循環ファン	微風	OFF
換気ファン	OFF	OFF
本体ランプ表示 運転ランプ	点灯	点灯
本体ランプ表示 センサーランプ	点灯 ※1	点滅 ※2

③(切)タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。
④切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すとセンサー暖房が停止します。

●温度センサーは浴室内温度の上がりすぎを防ぐセンサーです。温度が上がりすぎるとグラファイトeヒーターを自動的に1～2本消灯します。（暖房・乾燥時のみ）温度設定はきません。
※1 人感センサーは常に人の動きを感知しているので浴槽内に入っている時など、動きが少ない場合、センサーランプは点滅します。
※2 退出後すぐに点滅します。
※3 運転設定後や入浴後の退出などでセンサーが人を感知していない場合は約3分間運転した後、停止します。

●手動暖房運転

手動暖房は、循環ファンとグラファイトeヒーター（1または2本点灯）を同時に運転します。
①(手動暖房)ボタンを押すと、予備暖房運転（強風）を開始します。
(手動暖房)ボタンを押すごとに、風量・ヒーター能力が4段階に切り替わります。

	手動暖房①	手動暖房②	手動暖房③	手動暖房④
	予備暖房（強運転）	予備暖房（弱運転）	入浴暖房	入浴暖房
グラファイトe ヒーター	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	600W（1本点灯）
循環ファン	強風	弱風	微風	微風
換気ファン	OFF	OFF	OFF	OFF
本体ランプ表示 運転ランプ	点灯	点灯	点灯	点灯
本体ランプ表示 センサーランプ	消灯	消灯	消灯	消灯

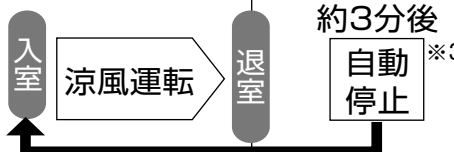
②切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すと手動暖房が停止します。
運転中は本体センサー部のセンサーランプは消灯になります。

⚠注意

●入浴中でもセンサーランプの点滅が約3分以上続くと、運転が切替わってしまう場合があります。本体に向かって手をふるなどすると、センサーランプが点灯に変わり、再び入浴暖房に戻ります。
●センサーエコ暖房は設定後や入浴後の退出などでセンサーが人を感知していない場合は約3分間運転した後、停止します。
●センサー入浴暖房、センサーエコ暖房の待機中にペットなどが入室してもセンサーが感知して運転の切替えを開始してしまうので、センサー運転中は浴室のドアは閉めておいてください。
●気密性や断熱性が低い浴室では、性能が十分に発揮できない場合があります。とくにモルタル・タイル壁、窓が大きいなどの在来工法の浴室は、システムバスに比べ断熱性能が著しく低い場合があり室温が上昇しにくくなります。したがって暖房性能が大きく劣ることがあります。
●浴室内の温度が上昇し本機内部の温度が上昇すると、本機内部の温度センサーが動作してグラファイトeヒーターが1～2本消灯し一時的に循環運転のみ行います。浴室内温度が下がるとグラファイトeヒーターが1～2本点灯して通常運転に戻ります。
●室温設定の機能はありません。
●運転終了後、本体冷却のため、約15秒（循環ファンのみ）運転します。
●暖房運転時は暖房効率を落とさないために、窓や空気取入口（ガラリ）を必ず閉めてください。

●センサーによる運転切替時間の初期値は約3分間に設定されています。下記の方法で時間の変更ができます。

手順	①	②	③	④
設定項目	開始	液晶表示（点滅）	時間	完了
センサー入浴暖房	停止 押しながら 暖房 約5秒長押し	入浴暖房	入:上 切:下（1～40分）15段階	換気 約5秒長押し
センサーエコ暖房	上記操作後、暖房 押す	エコ暖房		

●浴室内温度が体温に近い（30℃以上）とき、センサーの反応がにぶくなることがあります。
●ミストやタオルなどセンサーをさえぎるものがある場合、センサーが反応しなくなることがあります。

涼風換気運転

ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

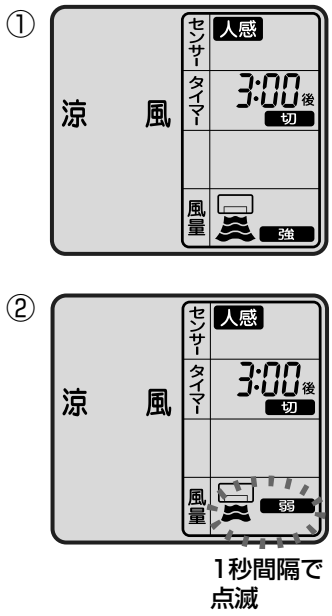
●センサー涼風換気運転（夏場の浴室など、ムシムシした湿気を換気し、送風機として風を送ります。）

センサー涼風換気は、循環ファン・換気ファンを同時に運転します。

①涼風ボタンを押すと涼風換気運転（強風）を開始します。

②涼風ボタンを押すごとに強風運転→弱風運転の風量切替ができます。

③入室運転開始→退室約3分後運転停止を繰り返します。

④センサー涼風換気の動作（自動運転）

		入室→涼風運転→退室	約3分後 自動停止 ※3
グラファイトeヒーター		OFF	OFF
強風運転	循環ファン	強風	
	換気ファン	強風	
弱風運転	循環ファン	弱風	
	換気ファン	弱風	
本体ランプ表示	運転ランプ	点灯	消灯
	センサーランプ	点灯 ※1	点滅 ※2

1秒間隔で点滅

※1 人感センサーは常に人の動きを感知しているので、浴槽内に入っている時など、動きが少ない場合、センサーランプは点滅します。
※2 退出後すぐに点滅します。
※3 運転設定後や入浴後の退出などでセンサーが人を感知していない場合は約3分間運転した後、停止します。

⑤切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すとセンサー涼風換気が停止します。

⑥切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

●手動涼風換気運転

①手動涼風ボタンを押すと、涼風換気運転（強風）を開始します。

②手動涼風ボタンを押すごとに、強風運転→弱風運転の風量切替ができます。

③切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すと手動涼風換気が停止します。

④切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

⚠注意

●冷房・除湿機能はありません。
●入浴中でもセンサーランプの点滅が約3分以上続くと、運転が切替わってしまう場合があります。本体に向かって手をふるなどすると、センサーランプが点灯に変わり、再び涼風換気運転に戻ります。
●待機中にペットなどが入室してもセンサーが感知して運転の切替えを開始してしまうので、センサー運転中は浴室のドアは閉めておいてください。
●浴室内温度が体温に近い（30℃以上）とき、センサーの反応がにぶくなることがあります。
●ミストやタオルなどセンサーをさえぎるものがある場合、センサーが反応しなくなることがあります。

●センサーによる運転切替時間の初期値は約3分間に設定されています。下記の方法で時間の変更ができます。

手　順	①	②	③	④
設定項目	開始	液晶表示（点滅）	時間	完了
センサー涼風換気	停止押しながら涼風約5秒長押し	涼風	入:上 切:下 （1〜40分） 15段階	換気 約5秒長押し

乾燥運転①

ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●センサー標準乾燥運転（すぐに洗濯物を乾かしたい方におすすめです。）

センサー標準乾燥は、換気ファン・循環ファン・グラファイトeヒーター（2本点灯）を同時に運転します。

①標準乾燥ボタンを押すと、センサー標準乾燥運転（強風）を開始します。

②標準乾燥ボタンを押すごとに強風運転→弱風運転の風量切替ができます。
※循環ファンの音が気にならない場合は、衣類の乾燥がより早くなる（強風）運転をおすすめします。

③切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

④センサー標準乾燥の動作（自動運転）

洗濯物の乾き具合のめやす		浴室内湿度 ※1 約50%以上	約50%〜30%	約30%以下	30分後	運転終了
グラファイトeヒーター		1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	➡	OFF
循環ファン	強風運転	強風	強風	強風		OFF
	弱風運転	弱風	弱風	弱風		OFF
換気ファン		強風	弱風	弱風		OFF
本体ランプ表示	運転ランプ	点灯	点灯	点灯		消灯
	センサーランプ	点灯	点滅	遅点滅		消灯

※1 この表の湿度は本体内の湿度センサーで感知した値です。実際の浴室内湿度と異なる場合があります。

ヒーター・風量の項目表示以外を1秒間隔で点滅

⑤浴室内湿度約30%以下を30分継続した場合、もしくは切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すとセンサー標準乾燥が停止します。

衣類乾燥時間のめやす

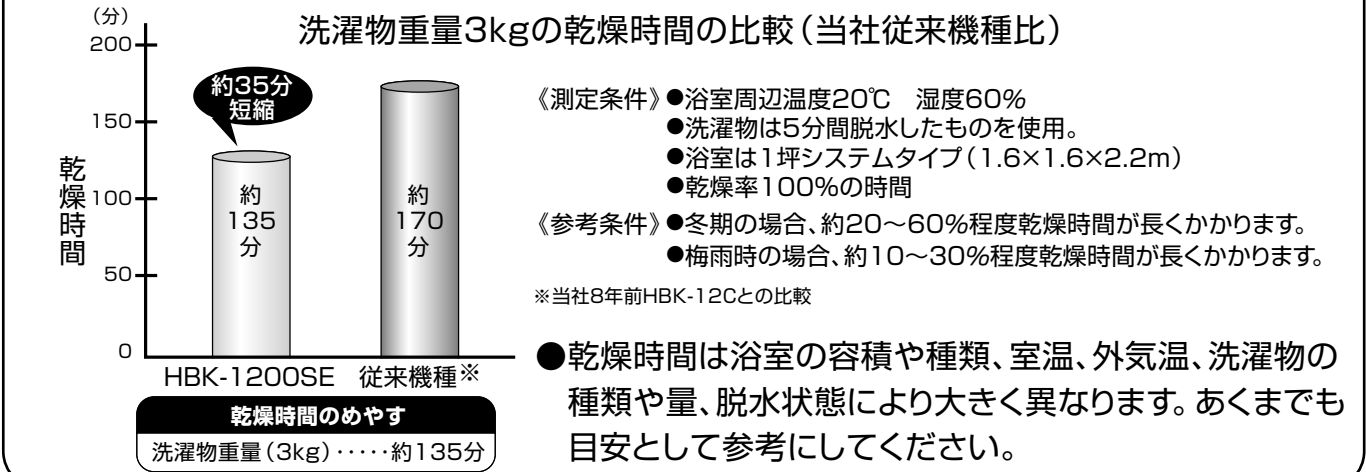
洗濯物重量3kgの乾燥時間の比較（当社従来機種比）

乾燥時間のめやす
洗濯物重量（3kg）・・・・約135分

《測定条件》●浴室周辺温度20℃　湿度60%
●洗濯物は5分間脱水したものを使用。
●浴室は1坪システムタイプ（1.6×1.6×2.2m）
●乾燥率100%の時間

《参考条件》●冬期の場合、約20〜60%程度乾燥時間が長くかかります。
●梅雨時の場合、約10〜30%程度乾燥時間が長くかかります。

※当社8年前HBK-12Cとの比較

●乾燥時間は浴室の容積や種類、室温、外気温、洗濯物の種類や量、脱水状態により大きく異なります。あくまでも目安として参考にしてください。

乾燥運転②

ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●センサーエコ乾燥運転（電気代が気になる方におすすめです。）

センサーエコ乾燥は、循環ファン・換気ファン・グラファイトeヒーター2本で運転します。

①エコ乾燥ボタンを押すとセンサーエコ乾燥運転（強風）を開始します。

②エコ乾燥ボタンを押すごとに強風運転→弱風運転の風量切替ができます。

※循環ファンの音が気にならない場合は、衣類の乾燥がより早くなる（強風）運転をおすすめします。

③切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

①
②
ヒーター・風量の項目表示以外を1秒間隔で点滅

④センサーエコ乾燥の動作（自動運転）

洗濯物の乾き具合のめやす		浴室内湿度※1 約50%以上	約50%〜30%	約30%以下	30分後	運転終了
グラファイトeヒーター		OFF	1200W（2本点灯）	1200W（2本点灯）	➡	OFF
循環ファン	強風運転	強風	強風	強風		OFF
	弱風運転	弱風	弱風	弱風		OFF
換気ファン		強風	弱風	弱風		OFF
本体ランプ表示	運転ランプ	点灯	点灯	点灯		消灯
	センサーランプ	点灯	点滅	遅点滅		消灯

※1 この表の湿度は本体内の湿度センサーで感知した値です。実際の浴室内湿度と異なる場合があります。

⑤浴室内湿度約30%以下を30分継続した場合、もしくは切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すとセンサーエコ乾燥が停止します。

※衣類が乾燥しない場合でも、切タイマー設定（残時間）が優先され乾燥運転が停止します。また、浴室の環境によって衣類乾燥時間が大きく変わります。この様な場合、切タイマーの設定時間（残時間 初期値5時間）を変更してください。浴室内湿度が下がると自動停止しますので、切タイマー設定時間（残時間）は長めに設定することをおすすめします。

センサーエコ乾燥運転は、電気代をおさえるおトクなモードです。

●夏季などの外気温が高くて湿度の低い日の衣類の乾燥を、「センサーエコ乾燥」で行うと、時間は長くかかりますが、仕上げのみグラファイトeヒーターを点灯するので電気代の節約になります。

●電気代は浴室の容積や種類、室温、外気温、洗濯物の種類や量、脱水状態により大きく異なります。あくまでも目安として参考にしてください。

《電気代》　新電力料金目安単価22円／kWh（税込）にて計算
《測定条件》●浴室周辺温度20℃　湿度60%
●洗濯物は5分間脱水したものを使用。
●浴室は1坪システムタイプ（1.6×1.6×2.2m）
●乾燥率100%の時間

■ 洗濯物重量3kg乾燥時の電気代の比較

当社従来機種※
乾燥3時間

HBK-1200SE
センサーエコ乾燥モード時
乾燥5時間
（ヒーター1200W点灯1時間）

※当社8年前HBK-12Cとの比較

上手な衣類乾燥運転のしかた

●洗濯物は十分な脱水を行ってください。（乾燥時間の短縮）
●洗濯物が密着しないように、適当な間隔を開けて風の対流をよくしてください。
●乾きにくい洗濯物（厚手の木綿類など）は温風吹き出し口の近くに吊るすと早く乾きます。
●ズボンなどの背丈の長いものは下の方が乾きが遅くなりますので、折り返して吊るすと早く乾きます。
●洗濯物の乾き具合により、途中で位置を入れ替えると効果的です。
●浴室内に水滴が残っている場合は、拭き取ってください。浴室が乾燥している方が早く乾きます。
●浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を必ず開けてください、空気取入口が無い場合は浴室ドアを若干開けてください。
●入浴後、浴槽のお湯を落とさない場合は、必ず浴槽にフタをしてください。

⚠注意

●洗濯物はフロントパネルの吸込口、吹出口から50cm以上離してください。火災や故障、衣類の変色や変質の原因となります。
●衣類が乾燥しない場合でも、切タイマー設定（残時間）が優先され乾燥運転が停止します。また、浴室の環境によって衣類乾燥時間が大きく変わります。この様な場合、切タイマーの設定時間（残時間 初期値5時間）を変更してください。浴室内湿度が下がると自動停止しますので、切タイマー設定時間（残時間）は長めに設定することをおすすめします。
●浴室内の温度が上昇し本機内部の温度が上昇すると、本機内部の温度センサーが動作してグラファイトeヒーターが消灯し一時的に循環運転のみ行います。本機内部温度が下がるとグラファイトeヒーターが点灯して通常運転に戻ります。
●気密性や断熱性が低い浴室では、性能が十分に発揮できない場合が有ります。とくにモルタル・タイル壁、窓が大きいなどの在来工法の浴室は、システムバスに比べ断熱性能が著しく低い場合があり室温が上昇しにくくなります。したがって乾燥性能が大きく劣ることがあります。
●乾燥時間、電気代は浴室の容積や、室温、外気温、洗濯物の種類や脱水状況により大きく変わります。
●運転終了後、本体冷却のため、約15秒（循環ファンのみ）運転します。
●乾燥運転はグラファイトeヒーター1本での運転（600W）はできません。
●乾燥運転の音が気になる場合は、弱風運転でご使用ください。但し、乾燥時間が長くなります。

乾燥運転③

ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●センサー浴室乾燥運転（浴室を乾燥させたいときにお使いください。）

センサー浴室乾燥は、循環ファン・換気ファンを同時に運転します。

①乾燥ボタンを押すとセンサー浴室乾燥運転（強風）を開始します。

②センサー浴室乾燥の動作（自動運転）

浴室の乾き具合のめやす		浴室内湿度※1			
		80%以上	80%～60%	60%～50%	50%以下
グラファイトeヒーター		OFF	OFF	OFF	OFF
循環ファン		強風	弱風	OFF	OFF
換気ファン		強風	強風	強風	弱風
本体ランプ表示	運転ランプ	点灯	点灯	点灯	点灯
	センサーランプ	点灯	点灯	点滅	遅点滅

※1 この表の湿度は本体内の湿度センサーで感知した値です。実際の浴室内湿度と異なる場合があります。

③切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

④切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すとセンサー浴室乾燥が停止します。

※センサー浴室乾燥は、循環ファンで浴室内の風が対流し換気運転よりも効率がよく、早く浴室を乾燥させることができます。常時換気と併用すると更に効果的です。

⚠注意

●室温、外気温が低い場合は乾燥しにくくなります。この様な場合はセンサー標準乾燥をご使用ください。

●気密性や断熱性が低い浴室では、性能が十分発揮できない場合があります。

●暖房運転直後に浴室乾燥運転すると、湿気が結露して水滴になって落下する事があります。この様な場合は、センサー標準乾燥をご使用ください。

■乾燥効率を落とさないために

●浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を必ず開けてください。空気取入口が無い場合は浴室ドアを若干開けてください。

●乾燥運転時は必ず窓を閉めてください。

●入浴後、浴槽のお湯を落とさない場合は、必ず浴槽にフタをしてください。

●床面などが一部乾きにくい場合があります。

●浴室内に水滴が残っている場合は、拭き取ってください。

換気運転

ワイヤレスリモコンは、必ずリモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

●換気運転（入浴後など浴室を換気したいときにお使いください。）

換気は、換気ファンを運転します。

①換気ボタンを押すと強運転を開始します。

②換気ボタンを押すごとに強運転→弱運転の運転切替ができます。

③切タイマー設定（残時間）が終了するか、停止ボタンを押すと換気運転が停止します。

④切タイマーボタンを押して、切タイマー設定「残時間」を設定します。
タイマーは10分単位で最高12時間まで設定できます。

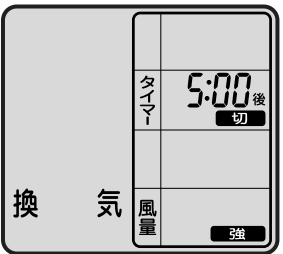
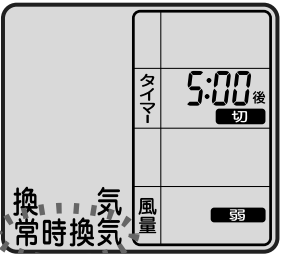
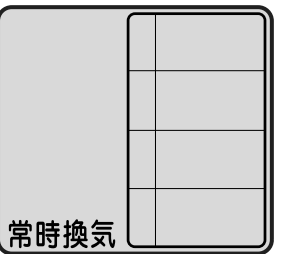
●常時換気運転（連続で弱運転を行います。）

①換気ボタンを長押し（約3秒）すると常時換気（連続弱風運転）ができます。常時換気運転を停止する場合は、停止ボタンを長押し（約3秒）すると解除できます。

②常時換気運転中に、常時換気以外の運転をすると、リモコン液晶表示部の「常時換気」が点滅します。

③常時換気以外の運転が停止するとリモコン液晶表示部の「常時換気」が点灯し、常時換気運転に戻ります。

④常時換気運転は停止ボタンを長押し（約3秒）で解除しない限り連続運転を行います。

※入浴後の換気として3時間以上を目安として運転してください。

換気（強）運転中

換気運転中に常時換気設定時

⚠注意

●換気時間は、浴室の容積や種類、室温、外気温、湿度により異なります。

●浴室換気は、床面などが一部乾きにくい場合があります。この様な場合は、センサー浴室乾燥をご使用ください。

●気密性や断熱性が低い浴室では、性能が十分に発揮できない場合があります。

●浴室内に水滴が残っている場合は、拭き取ってください。

●暖房運転直後に換気運転すると、湿気が結露して水滴になって落下する事があります。この様な場合は、センサー標準乾燥をご使用ください。

■換気効率を落とさないために

●浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を必ず開けてください。
空気取入口（ガラリ）がない場合は浴室ドアを若干開けてください。

●入浴後、浴槽のお湯を落とさない場合は、必ず浴槽にフタをしてください。

その他の機能

発信、受信音について

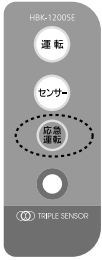
リモコンの各ボタンを押すと、発信マーク（（発信マーク））が点滅します。発信信号を本体が受信したときは、次の受信音がなります。
操作するときは、本体が受信したことを必ず受信音で確認してください。
①各ボタンを押したときの運転開始音（運転開始時と運転変更の時）　『ピッ、ピー』
②停止ボタンとタイムアップ停止の音（運転停止時）　『ピーー』
③タイマー設定（切）（入）等のボタン操作受付時　『ピッ』
└タイマー┘

応急運転について

リモコンの電池の消耗や破損や紛失で操作ができなくなった場合、緊急対応で応急運転ができます。
本体の応急運転ボタンを押してください。各運転を切り替えるときは連続で（約5秒以内）押してください。

運転順

手動暖房（入浴暖房、1200W／微風運転）→手動涼風換気（強風）→
センサー標準乾燥（強）→換気（強）→停止

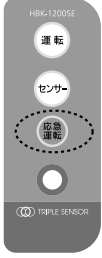
- 応急運転ボタンを長押し（約3秒）すると常時換気（連続弱風運転）ができます。常時換気運転を停止する場合は、応急運転ボタンを長押し（約3秒）すると解除できます。
- 運転を停止するときは必ず応急運転ボタンを押してください。（停止ボタンを押さなくても、各運転で設定されている切タイマー（残時間）によって運転は止まります。）
- リモコンのご注文はお買い求めの販売店にご相談ください。

リセットについて

リモコンの操作が不能になったり、異常と思われる場合は、下記のリセット操作を行ってください。

本　体

運転ランプが3回点滅するまで本体の応急運転ボタンを10秒以上長押ししてください。

リモコン

乾電池を一度抜いて再度入れてください。このとき、各運転のタイマー設定は、最後に設定された時間で記憶されています。また、電池ターミナル部に破損・サビ・汚れがないか確認してください。

お手入れについて

吸込口に汚れがつくと、風量低下や異常音発生の原因になります。汚れがついた場合には、清掃してください。

⚠警告

■運転停止後、すぐに吹出口などの本体に触れないでください。
■本体やリモコンに直接水やお湯、カビ取り剤などをかけないでください。

⚠注意

■お手入れは分電盤の専用ブレーカーを切り、足元に注意し、手袋などで手を保護してから行ってください。
■高いところでの作業となりますので、足場には十分注意をして作業してください。

お願い

■グラファイトeヒーターを指や棒などで触らないでください。ヒーターの寿命が短くなったり、故障や破損の原因になります。
■アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学洗剤などは使用しないでください。
■中性洗剤をうすめて使用してください。
■お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。（変形、変色の原因）

故障かな?と思ったら

修理などを依頼される前に取扱説明書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

症　状		原　因	処　置　方　法
運転しない	停止状態から停止ボタンを押しても、本体の運転ランプが3回点滅しない	①停電 ②分電盤の専用ブレーカーが切れている	①電源が復帰するまで待ってください。 ②分電盤の専用ブレーカーを「入」にする
ワイヤレスリモコンを押しても運転しない		①リモコン電池消耗 ②リモコンを本体受光部に向けているか?	①リモコン電池の交換 ②リモコンを本体受光部に正確に向ける ※①、②の処置を行なっても運転しない場合、本体、リモコンのリセットをしてください。（P.20参照）
ワイヤレスリモコンが異常だと思う ・タイマー表示が異常 ・設定ができない ・停止ができない		①リモコン電池消耗 ②液晶破損 ③常時換気が設定されている	①リモコン電池の交換 ②新しいリモコンをお買い求めください。 ③停止ボタンを長押し（約3秒）、常時換気を解除してください。
・入浴中にセンサーランプが点滅する事がある ・入浴中運転が止まる ・センサーが働かない（センサーランプが点灯していない）		①センサー入浴中に人の動きが止まっている ②センサー運転になっていない ③ミストやタオルなどセンサーをさえぎるものがある	①本体センサーに向かって大きく手を振るなどしてください。 ②センサー運転ボタンを再度押して設定してください。 ③障害物を除いてください。
換気しない 浴室の乾きが悪い （正常に運転する）		①吸込口にホコリ等がつまっている ②換気口がつまっている ③換気だけでは乾かない ④空気取入口（ガラリ）または浴室ドアが開いていない	①吸込口のお手入れをする ②換気口をお手入れする ③乾燥運転や涼風換気運転を使用する ④空気取入口（ガラリ）を開ける。または浴室ドアを若干開ける
洗濯物の乾きが悪い		①吸込口にホコリ等がつまっている ②ランドリーパイプの取付位置は適正でない ③脱水が十分にされていない ④密着させて干している ⑤空気取入口（ガラリ）または浴室ドアが開いていない	①吸込口のお手入れをする ②上手な衣類乾燥運転のしかた（P.17参照） ③十分（5分以上）に脱水する ④適当な間隔をあけて対流を良くする ⑤空気取入口（ガラリ）を開ける。または浴室ドアを若干開ける

正常にならない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

運転ランプの点滅、センサーランプの2回点滅（チカチカ…チカチカ…）又は、本体に向かって手を振るなどしてもセンサーランプが点灯に変わらない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

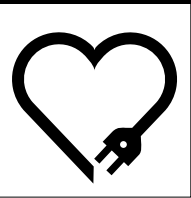
仕　様

運転モード		消費電力量(W)※1		循環風量(m³／h)		換気風量(m³／h)※2		騒音(dB)※3	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
暖房(センサー)	入浴暖房	1225	1225	300	300	–		47	47
暖房(センサー)	エコ暖房	1205	1205	100	100	–		25	25
手動暖房	強風運転時(1200W)	1225	1225	300	300	–		47	47
手動暖房	弱風運転時(1200W)	1210	1210	200	200	–		38	38
手動暖房	微風運転時 1200W	1205	1205	100	100	–		25	25
手動暖房	微風運転時 600W	605	605	100	100	–		25	25
涼風換気(センサー)	強風運転時	48	55	300	300	145	145	48	48
涼風換気(センサー)	弱風運転時	28	28	200	200	80	75	38	38
手動涼風換気	強風運転時	48	55	300	300	145	145	48	48
手動涼風換気	弱風運転時	28	28	200	200	80	75	38	38
衣類乾燥(センサー)	強風運転時 標準	1250	1255	300	300	145	145	48	48
衣類乾燥(センサー)	強風運転時 エコ	48→1245	55→1245	300	300	145	145	48	48
衣類乾燥(センサー)	弱風運転時 標準	1235	1240	200	200	145	145	44	44
衣類乾燥(センサー)	弱風運転時 エコ	35→1225	40→1225	200	200	145	145	44	44
浴室乾燥(センサー)		48	55	300	300	145	145	48	48
換気	強運転時	27	33	–		145	145	44	44
換気	弱運転時	20	20	–		80	75	28	28
換気	24時間換気	20	20	–		80	75	28	28

区分	項目	仕様
本体	適用面積目安	在来工法～1.0坪まで/システムバス～1.5坪まで
本体	取付可能開口寸法(mm) 丸穴	φ100～φ250※4
本体	取付可能開口寸法(mm) 角穴	100×100～250×480※4
本体	外形寸法(mm)幅×奥行き×高さ	536×200×303(突起部除く)
本体	電源コード長さ	VCT2.0mm×3芯-120.0cm(速結端子用棒端子付・アース線付)
本体	質量(kg)	約7.0(本体のみ)
本体	ヒーター方式	グラファイトeヒーター(600W×2本＝1200W)
本体	循環モーター形式	DCブラシレスモーター(高圧PWM制御方式)
本体	換気モーター形式	ACコンデンサー誘導型モーター
本体	運転時間設定	暖房、涼風…10分単位で12時間まで(初期設定は各運転とも3時間) 乾燥、換気…10分単位で12時間まで(初期設定は各運転とも5時間) 但し、換気運転のみは24時間連続常時換気 換気ボタン長押し(約3秒)で常時換気設定、 停止ボタン長押し(約3秒)で常時換気解除
本体	電源	100V(50/60Hz)
リモコン	外形寸法(mm)幅×奥行き×高さ	62×20×152
リモコン	方式	生活防水型ワイヤレスリモコン(1方向送信)
リモコン	表示	液晶表示
リモコン	電源	単4形乾電池×2本
付属品		本体、リモコン、リモコンホルダー、落下防止ボールチェーン、単4形乾電池(2本) 本体取付ねじ4×32(4本)、リモコンホルダー取付ねじ4×20(2本) 電源接続コネクタ(3個)、取扱説明書、工事説明書、リモコン操作説明書、所有者票、保証書

※1 待機時は0.7W。
※2 換気ダクトを左右に変更した場合、風量が約10%下がります。
※3 騒音値に関しては、JISで定められた測定方法により測定した値です。実際の騒音はご使用になる環境等で大きくなる場合があります。
※4 別途、電源コード開口工事(内径φ15mm以上の保護パイプを付ける)が必要な場合もあります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店か下記ご相談窓口にお問合わせください。

項目	内容
❶保証書(本体同梱)	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。**保証期間はお買い上げの日から1年です。**
❷修理を依頼されるときは 出張修理	「故障かな？と思ったら(☞21ページ)」に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず分電盤の専用ブレーカーを切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
保証期間経過後	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
❸補修用性能部品の保有期間	当社は、この浴室乾燥暖房機補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
❹ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
❺修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代＋出張料です。

区分	内容
技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL 0120ー3121ー68
FAX 0120ー3121ー87
(受付時間)9:00～19:00(365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ
TEL 0120ー8802ー28
FAX 03ー3260ー9739
(受付時間)9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- 「修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検

長年ご使用の浴室乾燥暖房機の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか

●運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
●運転中に異常音がしたり振動がある。
●異臭がする。
●その他、異常を感じる。

お願い

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、専用のブレーカーを切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

お買上げ販売店名	電話	お買上げ年月日	年　月　日
取付け工事会社	電話	品番	
		製造番号	